

起業開発基金
(Entrepreneurship Development Fund:EDF)

2021 年 6 月 25 日に配信した経済トピック「中小企業開発庁」でもご紹介したとおり、民間部門の育成は継続的な経済成長、雇用創出や貧困削減のために不可欠な取組です。加えて、新たな企業の市場参入が増加することで技術革新が進み、また産業の競争力向上にもつながるため起業するための環境整備は重要な取組です。当国には先日ご紹介した「中小企業開発庁」の他に、「起業家」に対して支援を行う「起業開発基金(EDF)」が経済省傘下に設置されています。以下、同基金の概要をご紹介します。

1. EDF は、2018年に設立されました。EDF は起業家に対する譲許的融資、起業家支援制度の改善、非石油・ガス分野の育成、輸出支援を行っています。また、中小企業向け融資も行っており、資金調達に困難を抱える零細企業などの支援も合わせて行っています。
2. EDF は、主に長期低金利融資を通じた企業の支援を行っています。EDF は、融資に関する手続きについて、複数の民間金融機関と取決めを結んでおり、これに基づき融資調査は各金融機関が実施しています。EDF からの融資を希望する企業は、上記取決めを結んでいる金融機関へ融資の申し込みを行い、各金融機関が審査結果を EDF へ通知、その後 EDF が申請企業に対して融資する仕組みとなっています。
3. EDF のホームページによると、製造業やサービス業に加え、農業、酪農や畜産業、建築業等幅広い産業を融資優先分野としています。2020年に EDF への融資申込みは1,072件あり、内 37%は製造業からの申込みでした。(なお、国家統計委員会によると、2019年に設立された中小企業約 10.4 万社の内、農林水産業が最も多く 27%、製造業は2%です。)

EDF ウェブサイト

<http://edf.gov.az/en> (英語・アゼルバイジャン語)

(以上)